

JACET Kansai Newsletter

No. 85 November 1, 2019

一般社団法人大学英語教育学会関西支部 (JACET Kansai Chapter)

支部長: 植松 茂男 (同志社大学) (Chapter President: Shigeo UEMATSU, Doshisha University)

事務局: 〒602-8013 京都市上京区烏丸通下立売西入 平安女学院大学 香林 綾子 研究室内
(Chapter Office: c/o Ayako KOBAYASHI, Heian Jogakuin (St. Agnes') University)

URL: <http://www.jacet-kansai.org/> (関西支部へは左の URL からご連絡ください)

「支部活動へのご協力・ご参加のお願い」

照井 雅子 (副支部長)

JACET 関西支部役員会は、植松茂男支部長、高橋幸副支部長、総務・財務・広報・紀要の各正副幹事(計8名)、研究企画委員(20名)、顧問(6名)、理事(3名)、社員(19名)で構成されます(支部HPの役員人事表をご参照ください)。本年度より私も副支部長を仰せつかり、素晴らしい先生方とご一緒させていただくことに感謝しつつ、より魅力的な支部活動ができますよう努めます。よろしくごお願い申し上げます。

主な支部活動に紀要の編集・発行と、大会・講演会の実施があります。2人の副支部長のうち高橋先生が紀要編集委員長をお務めくださり、私が大会等を担当します。JACETの各支部が6年毎に企画運営を担う国際大会は、来年度は関西支部が担当で、9月8日(火)9日(水)10日(木)の3日間、JACET第59回大会として同志社大学新町キャンパスで開催します。

昨年度、会場校となる同志社大学の中田賀之先生を大会実行委員長とし、関西支部の有志約40名でJACET国際大会組織委員会関西支部委員会を発足し、東京の本部委員会と協力しながら準備を進めています。Dr. Ema Ushioda (ウオーリック大学)、Dr. Le Van Canh (ベトナム国家大学ハノイ校)、向後千春先生(早稲田大学)による基調講演のほか、関西支部が企画する講演・シンポジウム・ワークショップ・イベントの依頼・調整を行っているところです。本大会はオリンピック・パラリンピック閉会直後の開催となりますが、他支部の会員や非会員のお知り合いの方々にも、移動交通・宿泊を早めにご計画の上ご参加いただけるよう、皆様からもお声がけをお願いできれば幸いです。

さて、今年は10月になっても全国的に真夏日が続く、台風で大きな被害が出てしまいました。被害に遭われました方々に心よりお見舞い申し上げます。地球温暖化現象の一つのことですが、気候変動のリスクについては、国連気候行動サミットで演説を行った15歳の環境活動家グレダさんが広く報じられました。

同じ頃、私はギリシャのクレタ島で開催されたESP/EAPの学会に出席していました。この島を訪れ

る日本人は少ないようで、TV等の身近な電化製品に日本製のものは見当たりにくく、たまたまTOYOTAが話題に上がった際には複数の人が韓国企業だと誤解しており、日本への関心が高いとは言えませんでした。しかし驚いたことに、英語で放送されるいくつかのニュースチャンネルで東京電力の旧経営陣に対する無罪判決が速報で流れ、ほどなくして事前に丁寧に取材していたと思われる解説がニュース番組で何度か放送されました。この判決について、また、前述のグレダさんの演説についてなされた日本の報道との対比は興味深いものでした。

学生たちに英語のニュースの視聴を促す時、英語力を伸ばすためだけでなく、一つの出来事が日本以外の国や地域でどのように報じられ、理解されているのかわかる機会となることを改めて伝えたいと思いました。今回スウェーデン人のグレダさんが英語で演説を行ったことも意義深く感じました。私が大学院在学時に大変お世話になった大阪大学の日野信行先生は、授業当日の朝に報じられた、例えばローマ法王に関するニュースを、その日の授業内にアメリカのCNNとカタルのアルジャジーラ等で読み較べておられたことに改めて敬意を覚えました。

なぜ英語を学ぶのか。目的が曖昧な学生も見受けられます。卒業に単位が必要だから、就職に有利だから、グローバル社会で英語が必要だ(と言われる)から…。唯一絶対の答えはないでしょうが、私なりに学生たちに伝えたいことを再確認できたように思いました。そして、何かを学ぶ究極の目的は、より幸せになるためではないでしょうか。そうであれば、来年度のJACET第59回国際大会のテーマ「英語教育における『ウェルビーイング』— 学習者、教師、社会の可能性を拓く—」は時宜を得たものと自負いたします。

本ニューズレターと共に、11月16日(土)に同志社大学今出川キャンパスで開催される関西支部大会のプログラムをお届けします。研究企画委員会の先生方の献身的な素晴らしいお仕事により、魅了ある企画

が揃いました。「変化の時代を生きる英語教育」というテーマで開催し、久保田竜子先生（ブリティッシュコロンビア大学）、柳瀬陽介先生（京都大学）、寺沢拓敬先生（関西学院大学）がご講演くださるほか、企画シンポジウム、15件の発表、教科書や書籍の展示、出版社プレゼンテーション、大学内レストランでの懇親会がございます。秋晴れの一日を願いつつ、皆様のご参加をお待ちしております。（近畿大学）

■ 2019年度第2回支部講演会の報告 ■

2019年度第2回支部講演会（リーディング研究会による講演（シンポジウム））が、2019年10月5日（土）に、同志社大学今出川キャンパスにて開催されました。52名の参加者があり、盛況でした。改めて多読の大切さと多読指導の重要性を考えさせて頂く良い機会となりました。

日時：2019年10月5日（土）15:30～17:00
会場：同志社大学 今出川キャンパス
テーマ：大学における多読指導を再考する：多読指導における教員の役割とは
演題と講師：

(1) 「基本に戻って多読を成功 “Top Ten Principles for Teaching Extensive Reading”」高瀬敦子 先生（関西学院大学）

(2) 「成功する多読を導く環境の構築を目指して：Engaged Reading モデルの観点から」吉田弘子 先生（大阪経済大学）

(3) 「多読指導のゴールとは？：ポスト多読を見据えた指導を考える」吉田真美 先生（京都外国語大学）

司会：蔦田 和美 先生（関西外国語大学短期大学部）

The Kansai Chapter Second Lecture Meeting of the 2019 academic year organized by SIG on “Reading” was held on Saturday, October 5th at Doshisha University Imadegawa Campus with 52 participants. It was a good opportunity for us to think about the importance of extensive reading and the value of our own teaching practices of extensive reading.

Date: October 5 (Sat), 2019, 15:30-17:00

Venue: Doshisha University, Imadegawa Campus

Theme: What is the teacher's role in a university extensive reading program?: Back to the basics

Titles & Speakers:

(1) Revisit “Top Ten Principles for Teaching Extensive Reading” Dr. Atsuko Takase (Kwansei Gakuin University)

(2) Toward Creating Critical Instructional Context for

Successful Extensive Reading

Dr. Hiroko Yoshida (Osaka University of Economics)

(3) Bridges to reading ungraded novels: what and how can L2 readers read after extensive reading?

Dr. Mami Yoshida (Kyoto University of Foreign Studies)

MC: Dr. Kazumi Tsutada (Kansai Gaidai college)

■ 2019年度関西支部大会のお知らせ ■

2019年度の関西支部大会を以下の要領で開催します。

日時：2019年11月16日（土）10:00～17:45

場所：同志社大学 今出川キャンパス

大会テーマ：変化の時代を生きる英語教育

基調講演：久保田 竜子 先生（ブリティッシュコロンビア大学）

「英語教育における言語イデオロギーを問う」

特別講演1：柳瀬 陽介 先生（京都大学）

“Emotions, Cultures, and Stories: Against the Impoverishment of Meaning”

特別講演2：寺沢 拓敬 先生（関西学院大学）

「外国語教育政策研究の理論・方法」

企画シンポジウム：

羽藤 由美 先生（京都工芸繊維大学）

神澤 克徳 先生（京都工芸繊維大学）

光永 悠彦 先生（名古屋大学）

「大規模スピーキングテストの舞台裏、こがどう難しいのか？—京都工芸繊維大学の実践より」

その他、研究発表6件、実践報告6件、コロシアム3件など

*詳細は同封のプログラムをご参照ください。

懇親会の申込について

◆事前申込みのうえ、当日支払いでお願いします◆

日時：11月16日（土）18:00-20:00

場所：同志社大学 室町キャンパス 寒梅館 1F

アマーク・ド・パラディ寒梅館

会費：一般 4,500円（大会当日に受付でお支払いいただきます。当日申込の場合は、会費が5,000円となりますので予めご了承ください。）学生 3,500円

申込方法：大会フライヤーやプログラムに掲載してあるURLあるいはQRコードにアクセスし、申込フォームに必要事項をご入力ください。

締切：11月9日（土）

* Kansai Chapter 2019 Conference *

Kansai Chapter 2019 Conference will be held as follows:

Date: Saturday, November 16, 2019, 10:00-17:45

Venue: Doshisha University, Imadegawa Campus
Conference Theme: English Language Education in a
Time of Rapid Change

Keynote Lecture: Prof. Ryuko Kubota
(The University of British Columbia)

“Questioning Language Ideologies in English
Language Teaching” (to be presented in Japanese)

Special Talk 1: Dr. Yosuke Yanase

(Kyoto University)

“Emotions, Cultures, and Stories: Against the
Impoverishment of Meaning”

Special Talk 2: Dr. Takunori Terasawa

(Kwansei Gakuin University)

“Theory and Methodology in Policy Research of Foreign
Language Education” (to be presented in Japanese)

Invited Symposium: Prof. Yumi Hato (Kyoto Institute of
Technology), Dr. Katsunori Kanzawa (Kyoto Institute of
Technology), Dr. Haruhiko Mitsunaga (Nagoya University)

“Behind the Scenes of Large-Scale Speaking Tests. What
is the Reality?: A Report from the Practice of Kyoto
Institute of Technology” (to be presented in Japanese)

6 research papers, 6 practical reports, 3 colloquiums

*Please see the enclosed program for details.

Reservation for Conference Party

Date: Saturday, November 16, 18:00-20:00

Venue: Doshisha University, Muromachi Campus
Hamac de Paradis Kanbaikan

Fee: 4,500 yen if booked by Saturday, November 9
(to be collected at check-in on site)

5,000 yen if purchased on site

3,500 yen for students

Reservation: Please access the URL or QR code given in
the enclosed program and submit the online “Conference
Party Preregistration Form”.

We look forward to seeing you all there!

■2019 年度第 3 回支部講演会のお知らせ■

2019 年度第 3 回支部講演会は、下記の通り、リス
ニング研究会による講演会を予定しています。皆さま
のご参加をお待ちしております。

1. 日時: 2020 年 3 月 14 日 (土) 15:30~17:00 (予定)
2. 場所: 関西学院大学梅田キャンパス
3. テーマ: 開発テキスト *Power-Up College English <Basic>* の実践報告とリスニングに関する多角的な実証研究について

4. 講師と演題:

(1) 「*Power-Up College English <Basic>* の概要と実
践報告」

神野 雅代先生 (四天王寺大学)

(2) 「第二言語のリスニング発達における“理解可
能なインプットの重要性”-fMRI 脳機能イ
メージングデータからの検証-」

梶浦 真由美先生 (名古屋大学)

(3) 「気づきを高めるためのリスニング指導」

松村 優子先生 (近畿大学)

司会: 高橋 寿夫先生 (リスニング研究会)

5. 参加費: JACET 会員は無料、非会員は 500 円。事
前申込不要

6. 使用言語: 日本語。質疑応答は日本語・英語どちら
でも可

7. 集合写真撮影: 講演会後に集合写真撮影を予定

Kansai Chapter Third Lecture Meeting of AY 2019

The Kansai Chapter Third Lecture Meeting of the 2019
academic year will be held as follows:

1. Date: Saturday, March 14, 2020, 15:30–17:00

2. Venue: Kwansei Gakuin University, Umeda Campus

3. Theme: Practical Report on the Material Development
of *Power-Up College English <Basic>* and Empirical
Research on Listening

4. Titles and speakers:

(1) “Practical Report on the Material Development of
Power-Up College English <Basic>”

Ms. Masayo Kanno (Shitennoji University)

(2) “The Importance of ‘Comprehensible Input’ on
Second Language Listening: Evidence from MRI
Brain Imaging Data”

Ms. Mayumi Kajiura (Nagoya University)

(3) “Noticing Enhancement in EFL Listening
Instruction”

Ms. Yuko Matsumura (Kindai University)

MC: Mr. Toshio Takahashi (Listening Research Group)

5. JACET member, free; nonmember, ¥500. No need to
pre-register

6. Main language for presentation: Japanese, but Q&A can
be in Japanese or English.

7. Group photo: Please join our group photo after the
lecture meeting.

Details are available on the Kansai Chapter website
(<http://www.jacet-kansai.org/meeting.html>).

■ 事務局より ■

Messages from the Kansai Chapter Office

今年の支部大会は、11月16日(土)、同志社大学今出川キャンパスで行われます。キャンパスは地下鉄の駅「今出川」に直結で便利です。11月中旬であれば紅葉も楽しめるかも知れません。プログラムの内容も充実しており、例年以上に、多くの発表、講演等が予定されております。ぜひお越しください。

JACET 関西支部の本年度の行事も、支部大会と第3回支部講演会を残すのみとなりました。どちらも奮ってご参加ください。

■ 会員情報の変更 ■

支部事務局からのご連絡のメールが、宛先不明等で数多く戻って参ります。今一度、JACET 本部事務局にご登録のメールアドレスをご確認ください。

紀要、講演会案内フライヤー、ニューズレターなどのお届けに支障が生じるおそれがございますので、ご所属先や郵送先住所情報についても、再度ご確認ください。

会員情報(住所、メールアドレス、所属、電話番号など)が変わられた方は、**必ず本部事務局(jacet@zb3.so-net.ne.jp)まで**ご連絡ください。なお、関西支部では名簿の作成・修正・管理は行っておりません。

Please immediately report any changes in your address, affiliation, e-mail address, telephone numbers, and other information to **the JACET Main Office (jacet@zb3.so-net.ne.jp)**.